

事務事業 No./名称	■サービス部門 ことども-08 私立保育所助成事業						
主管課	ことどもみらい課	関連課	保育課				
分野名	健康福祉						
目標 (目標値)	市内在住の児童が入所している私立保育所に対し補助を行い、施設経営の健全化を図る						
人口等のデータ	データ区分	22年度	21年度	20年度	備考 ・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	人口	177,161人	176,669人	176,484人			
	世帯数	78,812世帯	78,131世帯	77,430世帯			
運営資源状況	事業の対象者数						
	決算値(千円)	151,454					
	(国・県)	100,970					
	(負担金等)						
	(一般財源)	50,484					
	人員配置数	0.1					
	人件費(千円)	927					
事務事業運営経費	協働のパートナー						
	総事業費(千円)	152,381					
	市民1人当りの経費(円)	860					
対象者1人当りの経費(円)							
ベンチマーク (県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名						
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)
		目標値					
		実績値					

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。											
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。											
小事業名	H22決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒	方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止									
私立保育所助成事業	151,454千円	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○								
		④公平性	○	⇒	■A	□B	□C	□D	□E						
	事業の概要	私立保育所の整備費に対する安心こども交付金の交付を行う													
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														

中事業の評価結果

事業診断(課長評価)						
H22年度の課題	安心こども交付金を活用し私立保育所の整備を行う					
課題解決のための取組	事業者及び県と整備計画に関する協議を行いながら事業を進めた。					
未解決の課題	玉縄地域における子育て支援施設の整備。					
今後の方針	みどり学園の認定こども園新設工事及び岩瀬保育園の大規模修繕について安心こども交付金を活用する。また、平成24年度以降の安心こども交付金事業の継続については、現在のところ未定であるが、国・県の動向を見ながら市の施設整備補助のあり方について検討する。					
今後の方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	⇒	B	※ □事業完了	課長名	ことどもみらい課長 相澤 達彦

